



関 中 学 校 だ よ り

第 8 号 平成 28 年 3 月 3 日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

平成 27 年度 よいよい学校づくりアンケート

(保護者、生徒、教員) 平均値の比較

実施日：平成 27 年 12 月上旬

対象者：保護者 (400 人 回収率 70%)、生徒 (489 人 回収率 93%)、教員 (16 人)

4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない 0：わからない
(平均値は、最高 4 点～最低 1 点になります)

設問	評 価 項 目	平均値		
		保護者	生徒	教職員
設問 1	関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。			3.31
設問 2	関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。	3.11		
設問 3	教職員は互いによく協力していると感じる。	3.05	3.32	3.63
設問 4	教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。		3.42	3.75
設問 5	教員は学校で起こった諸問題 (いじめ等) について迅速に適切に対応している。	3.01	3.10	3.81
設問 6	関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	3.15		3.47
設問 7	関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。	2.97		3.31
設問 8	関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。	2.93		3.19
設問 9	教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。	2.76	3.31	3.88
設問 10	教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。	2.62	2.95	3.63
設問 11	教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。	2.87		3.56
設問 12	通知表のつけ方を理解している。		3.54	
設問 13	教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。	2.90	3.07	3.13
設問 14	生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。	3.36	3.34	3.75
設問 15	生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。	3.19	3.19	3.38
設問 16	関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。	3.15		3.80
設問 17	関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。	2.91		3.25
設問 18	関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。	3.07	3.26	3.56
設問 19	関中は生徒の様々な悩みに応える適切な指導を行っている。	2.69		3.50
設問 20	生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。	3.04	3.04	3.38
設問 21	関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。	2.92		3.38
設問 22	関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。			3.25
設問 23	関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。	3.11		
設問 24	保護者は授業公開・学校行事・保護者会に (積極的に) 参加している。	3.02		3.06
設問 25	学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。	2.79		2.75
設問 26	保護者は関中の教育活動に (積極的に) 支援・協力している。	3.04		3.25
設問 27	あなたは、ハートタイム (朝読書) に積極的に取り組んでいる。	3.33	3.45	3.69
設問 28	あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。		3.40	
設問 29	あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。		3.50	
設問 30	あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。		3.17	
設問 31	関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。	2.99		3.38

★各設問と考察 (保：保護者 生：生徒 教：教員)

設問1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。(教 3.31)

教育方針や重点目標については、年度当初の保護者会や学校だよりで伝えています。ホームページにも掲載しています。しかし、さらに保護者の方に機会あるごとに伝えていきます。

設問2 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。(保 3.11)

保護者からある程度の評価を得ていますが、さらに年度当初に定めた教育方針や重点目標を達成できるように全教職員で努力していきます。

設問3 教職員は互いによく協力していると感じる。(保 3.05 生 3.32 教 3.63)

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。教職員はそれぞれがもっている能力を発揮し、互いに協力しています。この体勢を維持していきます。

設問4 教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。(生 3.42 教 3.75)

生徒から3.42と高い評価です。教員は生徒のために意欲的に教育活動に取り組んでいます。

設問5 教員は学校で起こった諸問題(いじめ等)について迅速に適切に対応している。 (保 3.01 生 3.10 教 3.81)

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。残念ながら学校では、様々な生活指導上の問題が発生します。特にいじめは、友人間のトラブルからいじめになります。いじめについては、早期発見し、いじめを受けている側に立って、学年体制、全校体制で、来年度も対応していきます。

設問6 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。(保 3.15 教 3.47)

用務業務も民間業者委託となっています。本校の民間業者は、学校の指示のもと、校舎内外の施設設備の安全管理を適切に行っています。

設問7 関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。(保 2.97 教 3.31)

関中学校では、学校図書館を各教科で活用しています。学校図書館支援員、PTA図書ボランティアの活動もあり素晴らしい学校図書館になっています。コンピュータ室も技術科だけでなく、理科や英語科でも活用しています。こうした情報を保護者にも伝達していきます。

設問8 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。(保 2.93 教 3.19)

用務業務も民間業者委託となっています。本校の民間業者は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っています。校舎内の生徒の清掃区域以外の掃除や廊下・体育館のワックス塗りも定期的に行っています。来年度も維持していきます。

設問9 教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。(保 2.76 生 3.31 教 3.88)

この設問も大事な設問です。生徒や教員の評価は高いが、保護者の評価は低いです。しかし、生徒の各教科ごとの同類の評価項目「○○の授業は、分かりやすく、興味もてるように教えてくれるか」は、肯定的評価が86.4%です。更に努力していきます。

設問10 教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。(保 2.62 生 2.95 教 3.63)

この設問も大事な設問です。設問9と同じ傾向です。しかし、設問9より生徒は厳しい評価です。関中学校の教員は、学習指導に熱心であると考えますが、更に努力します。

設問11 教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。 (保 2.87 教 3.56)

この設問も大事な設問です。評価評定については、評価規準を設定し評価資料に基づいて、適正に4観点(国語は5観点)で学習状況評価(ABC)を行い、それを総括し評定(54321)を出しています。4月30日には、評価評定説明会を1年生の保護者中心に実施しました。今後も適切な評価評定を出し、保護者に伝えていきます。

設問12 通知表のつけ方を理解している。(生 3.54)

生徒には、各教科担任からどのような資料を使って評価評定を出すのかを説明しています。また、関中学校では通知表配付後に、「成績相談日」を設けて、生徒や保護者からの質問に答えています。来年度も同じように行います。

設問13 教員は道徳の時間を大切に、道徳の指導に力を入れている。(保 2.90 生 3.07 教 3.13)

道徳は、平成31年度より「特別の教科 道徳」となり教科になります。「考える道徳」「討論する道徳」がキーワードになります。道徳の時間を大切に、「道徳授業地区公開講座」(年1回)と週1回の「道徳の時間」を大切にしていきます。

設問14 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。(保 3.36 生 3.34 教 3.75)

保護者、生徒、教員の三者の評価が大変に高い項目です。関中四大行事だけでなく、学年単位の行事も含めて生徒の実行委員会の活動を大切に、成就感や達成感ある行事を目指していきます。

設問15 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。(保 3.19 生 3.19 教 3.38)

この項目も保護者、生徒、教員の三者の評価が高い項目です。生徒会活動は生徒会役員会を中心によりよい関中キャンペーン活動、挨拶運動、委員会活動、行事の実行委員会などがより活性化するように来年度も取り組みます。部活動は、任意加入ですが、多くの生徒が属し頑張っています。ボランティアは、関地区育成委員会主催の中学生ボランティア体験を中心に来年度も実施していきます。

設問16 関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。(保 3.15 教 3.80)

集団生活をする上で必要な基本的な生活習慣、善悪の判断、社会生活のルールについては、日々の活動の中で培うものです。また、必要であれば、教員が適切に指導していきます。

設問17 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。(保 2.91 教 3.25)

1年生では「職業しらべ」「職業人の話を聞く会」、2年生では「職場体験」を中心に勤労観や職業感を育てる指導を行っています。特に、職場体験は貴重な経験となると考えています。

設問18 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。(保 3.07 生 3.26 教 3.56)

生徒の命に関わることであり重要な部分です。ノロウイルスやインフルエンザなどが集団感染することがないように常々注意をしています。食に関する指導では、食育が不足していると思っています。食物アレルギー対応は、間違えば命の問題になるという意識を持ち、対応していきます。

設問19 関中は生徒の様々な悩みに応える適切な指導を行っている。(保 2.69 教 3.50)

関中では、いつでも生徒が悩みや不安を相談できる体制はとっています。学級担任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、養護教諭などに相談してもらえればと考えます。

設問20 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。(保 3.04 生 3.04 教 3.38)

この項目も大事な評価項目です。保護者、生徒、教員の三者ともに高い傾向にあります。生徒一人一人が、様々な場面で成就感や達成感を得てほしいと思います。

設問21 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようにしている。(保 2.92 教 3.38)

何かあれば、学校の誰でも構いませんので、相談していただければと思います。

設問22 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。(教 3.25)

学校評議委員会(年間3回実施)を通して意見や要望を聞く機会をもっています。

設問23 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。(保 3.11)

来年度は、公開授業を2日間として、曜日も金曜日と土曜日に設定します。それを年間2回実施します。分散型から2日間集中型として多くの保護者が来校しやすいものとします。

設問24 保護者は授業公開・学校行事・保護者会に（積極的に）参加している。（保 3.02 教 3.06）

運動会、合唱コンクール、学習発表会などでは、たくさんの保護者が来校していただき、生徒の頑張っている姿を観てもらっています。授業公開では、設問 23 の通りです。保護者会も回数は、小学校と比べると少ないと思いますが、多くの保護者が来校していただき感謝しています。

設問25 学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。（保 2.79 教 2.75）

学校から配布された資料が、保護者の元に届かないことが多くあるようです。この悩みは、PTAも同じように感じています。
学校からは、「学校だより」「学年だより」「学級だより」「保健だより」「PTA関係」「献立」「様々な案内」等、たくさんあります。生徒を通して配布していますので、確認をよろしくお願いします。

設問26 保護者は関中の教育活動に（積極的に）支援・協力している。（保 3.04 教 3.25）

保護者の皆様には、今年度実施された開校40周年記念に関して実施した「関中祭り」「開校40周年記念式典」「祝賀会」では、大変多くの保護者の皆様が手伝っていただきました。成功したのも、ご支援・ご協力していただいたからと考えます。また、運動会・合唱コンクール・マラソン大会・学習発表会・学校公開などの行事でもご支援・ご協力をいただいています。PTA活動も生徒のためにご尽力いただいております。感謝します。

設問27 あなたは、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。（保 3.33 生 3.45 教 3.69）

ハートタイム（朝読書）は、関中学校の大きな特色ある教育活動だと思っています。読書は学習の基礎となるものです。また、新たな知識や人としての生き方を学ぶ場であり、心を豊かにするものと考えています。ハートタイムは年間を通しての実施は、平成24年度からです。4年目となり、完全に定着しています。保護者、生徒、教員の三者から高い評価を受けています。来年度も継続していきます。

設問28 あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。（生 3.40）

生徒の挨拶については、まだまだ不十分だと思っています。生徒会やPTAでも挨拶の活動を展開してもらっています。今後とも誰に対しても挨拶できる学校でなければならないと考えます。教員側からも生徒に挨拶を行うことも大事と考えます。

設問29 あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。（生 3.50）

この設問は、大変大事な設問です。いじめは人権侵害であり、許される行為ではありません。相手の立場を理解し、認めることが大事です。生徒の評価は3.5点ですが、本来ならば最高点の4.0でなければならないと思います。いじめや仲間はずれがない学校を目指し、もしあればいじめを受けている生徒の側に立った指導を行います。

設問30 あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。（生 3.17）

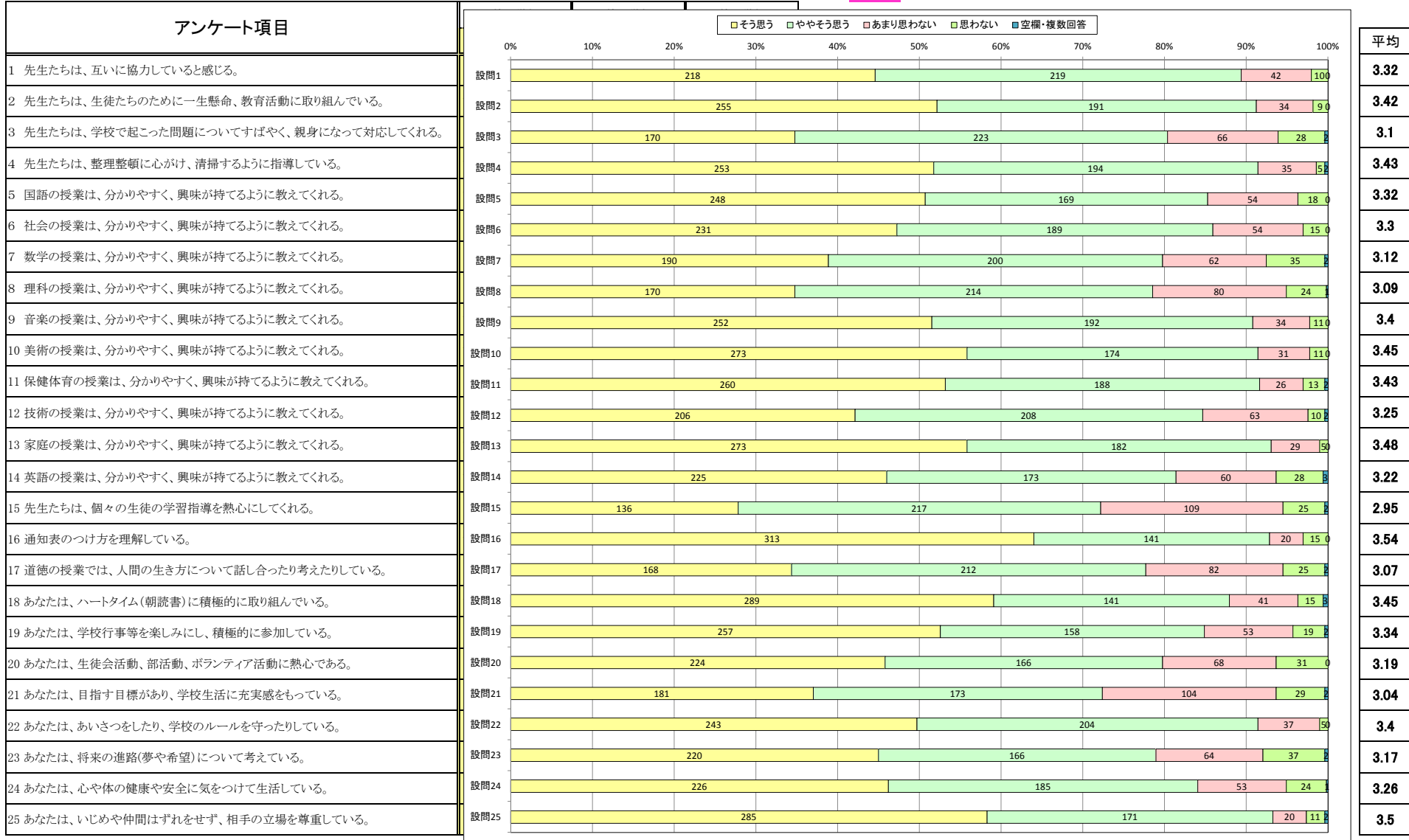
目指す目標がある生徒は、学校生活も充実感を得ることができます。中学生の段階で、将来の夢や目標を持つことは無理があるかもしれません。しかし、大きな夢を抱くことは若者の特権であり、その夢を実現するためには、小さな目標を設定して、それを達成していくことが大事です。

設問31 関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。（保 2.99 教 3.38）

今年度、平成28年1月22日に、練馬区立練馬文化センターで、小中一貫教育フォーラムが行われました。そこで、関中グループ（関中・関町北小・石神井台小）は、2年間の研究の成果を発表しました。テーマは、「中1ギャップの解消を図るための工夫」です。来年度は、実践グループとなり、研究は継続されます。このことを保護者の皆様に情報伝達することが不足していました。申し訳ないです。

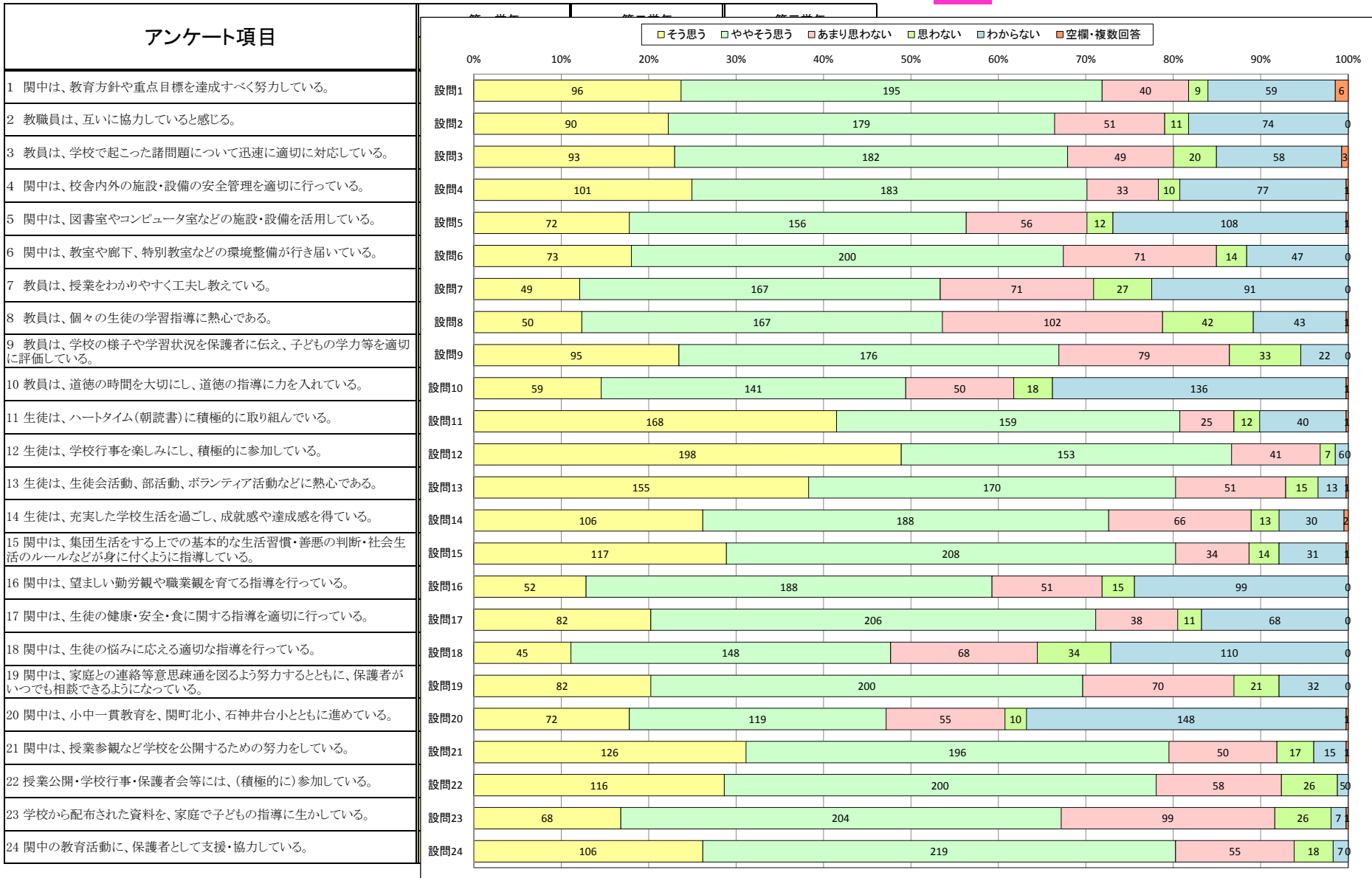
平成27年度『よりよい学校づくりアンケート(生徒用)集計結果』 練馬区立関中学校

合計



平成27年度『よりよい学校づくりアンケート』(保護者用)集計結果 練馬区立関中学校

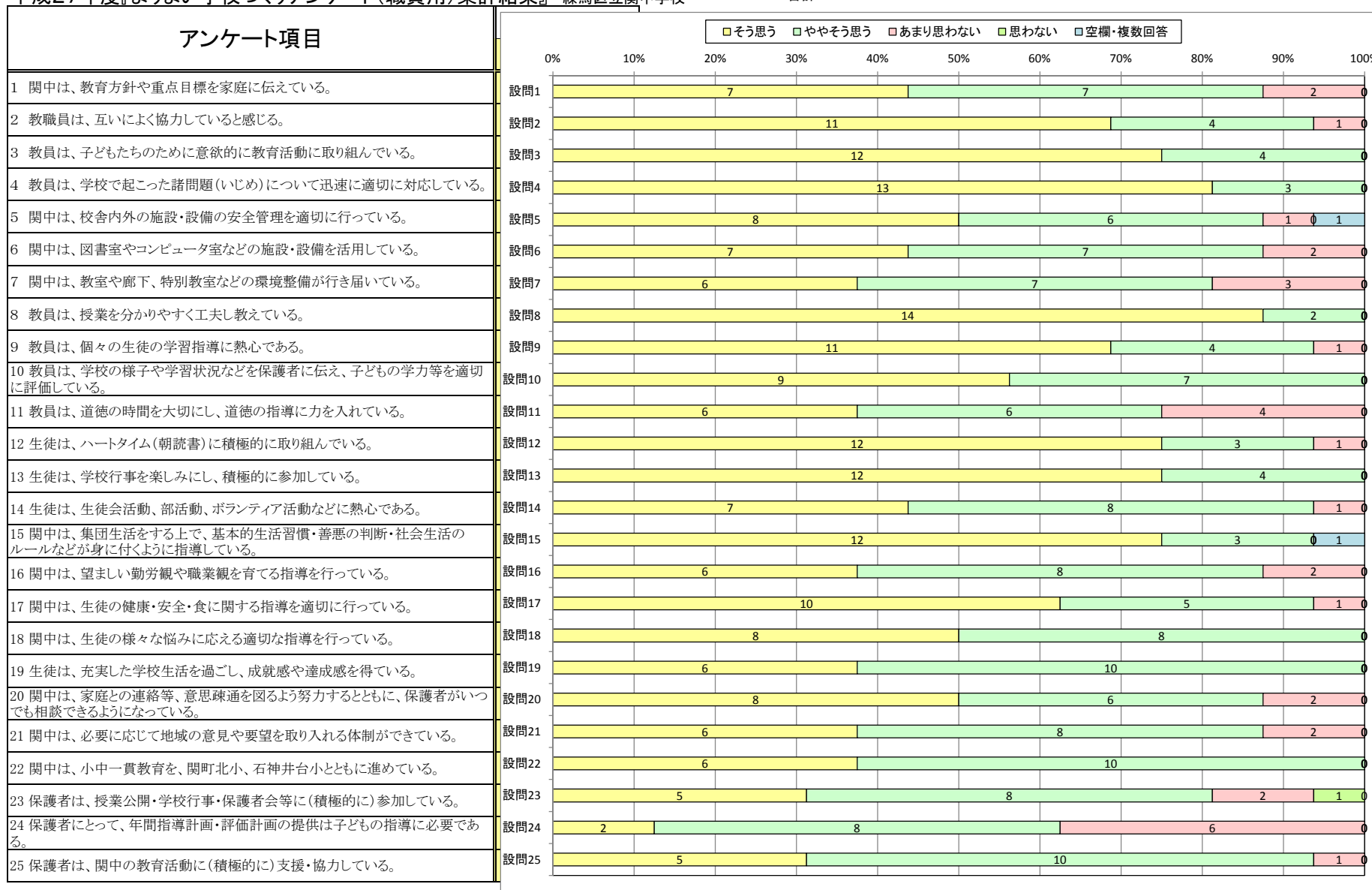
合計



平均
3.11
3.05
3.01
3.15
2.97
2.93
2.76
2.62
2.87
2.9
3.33
3.36
3.19
3.04
3.15
2.91
3.07
2.69
2.92
2.99
3.11
3.02
2.79
3.04

平成27年度『よりよい学校づくりアンケート(職員用)集計結果』 練馬区立関中学校

合計



平均
3.31
3.63
3.75
3.81
3.47
3.31
3.19
3.88
3.63
3.56
3.13
3.69
3.75
3.38
3.8
3.25
3.56
3.5
3.38
3.38
3.25
3.38
3.06
2.75
3.25

特色ある活動である 読書活動

関中学校では、読書活動をとても大切にしています。読書は、学習の基礎基本です。読解力を高めることができます。また、読書を通して、豊かな知識を得られるとともに、人間としての在り方、生き方を考えることにもつながります。大変重要な教育活動と捉えています。

関中学校では、読書活動の充実を図るために、その環境整備と、ハートタイム（朝読書）を中心にした読書を年間を通して実施しています。

これらの読書活動の成果は、生徒に対して行ったアンケート「読書をするのは好きですか?」という設問に、肯定的評価（好き・どちらかというところ好き）は、昨年度は、73%。今年度は、78%として現れています。関中学校の読書活動について、報告します。



展示コーナー「言葉の力」

◇読書活動の充実を図る環境整備

- ① 学校図書館支援員（年間100日）が勤務しています。

学校図書館の管理、生徒に学校図書館使用方法について指導、展示コーナーの設定等、学校図書館が充実する様々な仕事をしてくれています。

今年度は、563冊を購入し、蔵書数は、10,120冊（昨年度は、9,674冊）です。

- ② PTA学校図書館ボランティアの方が活動してくれています。

月曜日放課後の学校図書館の開室、本の貸し出し・返却、おすすめ本の展示コーナーの装飾、書架の整理、本の修理等

- ③ 文化図書ボランティア部があり、活動しています。

本の整理、本の紹介、ビブリオバトル、学校図書館の掃除、本の貸し出しランキング等

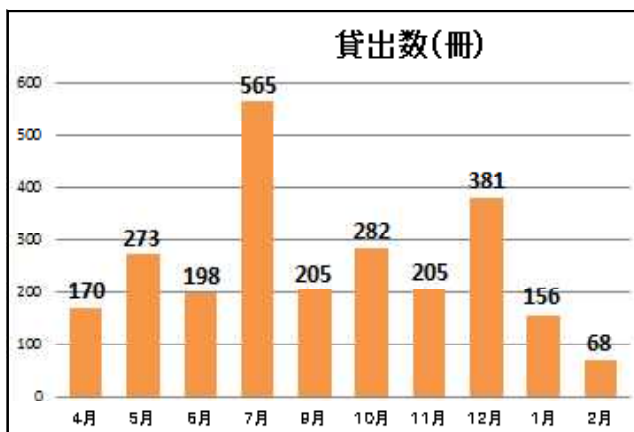
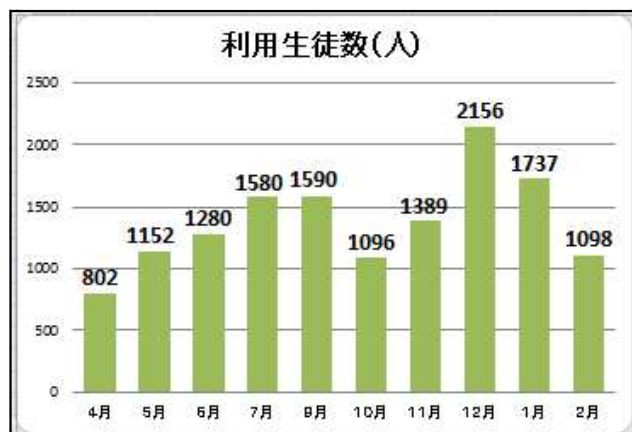
- ④ 生徒会図書委員会が活動しています。

昼休みに学校図書館の開館、貸し出し・返却、図書の整理、ハートタイムで読んだ本の冊数調査、10冊以上貸出者への葉プレゼント等

◇読書活動

- ① 年間を通して、朝の10分間の朝読書（ハートタイム）を実施。
（ただし、運動会及び合唱コンクールの朝練習がある日を除く）
- ② 授業でも積極的に学校図書館を活用しています。

◆学校図書館の「利用生徒数」と「貸し出し冊数」（平成26年4月～平成27年2月）



学校図書館の利用生徒数は、4月から2月までで、のべ13,880人。月平均1,388人になります。また、貸し出し冊数は、4月から2月までで、2,503冊になります。

◆学校図書館の「展示テーマ」（学校図書館支援員が作っています）

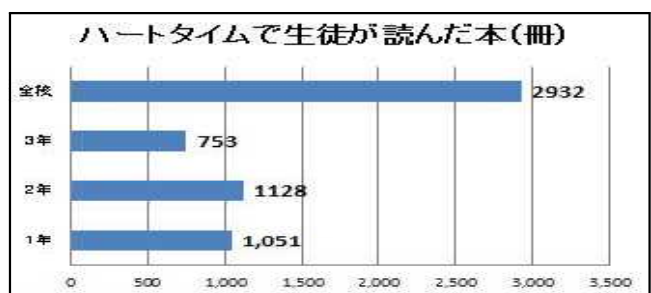
月	展示内容	月	展示内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生のみなさんへ ・算数から数学へ ・ディズニー特集 ・京都がでている本 ・もとの話はなんだっけ 	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の秋にうれしい本 ・探偵、ミステリー特集 ・本のお茶会 ・かわいいペット ・音楽を読もう ・鉄道特集
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰治コーナー ・課題図書コーナー ・職業の本（2年職場体験に向けて） ・タイムスリップ、パラレルワールド 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツが好き ・TOKYOを読もう ・本で40年 ・先生いつもありがとう ・本で日本一周 ・3年生コーナー
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・校長先生のおすすめ ・練馬区がでている本 ・テレビ化映画化されたファンタジー ・いろいろな色 ・手紙の本 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン、駅伝の本 ・情報を考える ・人権～こころのバリアフリー～ ・お仕事小説
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い夏に熱い本、涼しくなる本 ・夏の夜空と宇宙 ・公民がわかっちゃう 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・本 de カルタ ・日本の和 ・笑いの世界 ・夏目漱石特集
		1月	<ul style="list-style-type: none"> ・あたまのたいそう ・世界を知る～多文化に出会う本～ ・お菓子の本
		2月	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉のチカラ ・冬のスポーツ
		3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業



関中学校の学校図書館（新書コーナー、図書ボランティアコーナー、教科関連コーナー、おすすめ本等）

◆ハートタイムで生徒が読んだ冊数

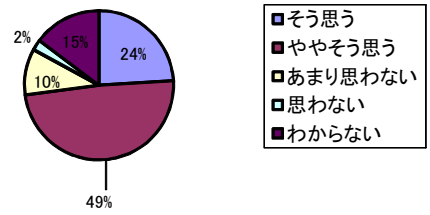
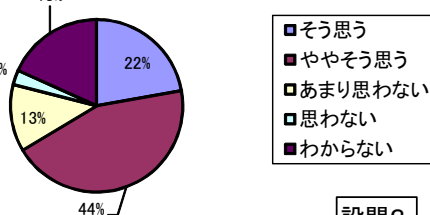
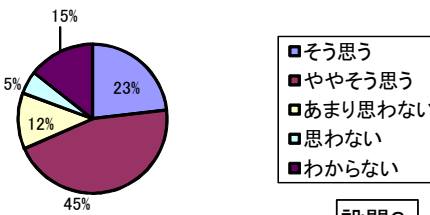
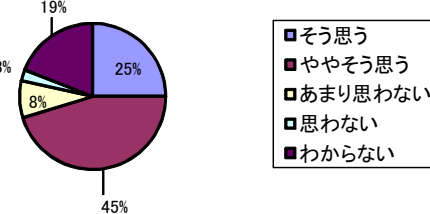
ハートタイム（朝読書）は、朝の10分間で行っています。各自が、本を準備します。一斉に、10分間、好きな本を読みます。ただし、漫画や雑誌はいけないことになっています。たかが10分間、されど10分間です。年間30時間ぐらいになります。4月から12月までの集計ですが、全校で2932冊を読破しました。



平成27年度 保護者対象 よりよい学校づくりアンケート 結果分析

保護者対象の「よりよい学校づくりアンケート」について、各設問ごとに分析をしました。400人の保護者の方から回答をいただきました。回収率は、70%です。

* 肯定的評価：「そう思う」「ややそう思う」、否定的評価：「あまりそう思わない」「そう思わない」

<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。</p>	<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	49%	ややそう思う	24%	あまり思わない	15%	思わない	10%	わからない	2%
評価	割合												
そう思う	49%												
ややそう思う	24%												
あまり思わない	15%												
思わない	10%												
わからない	2%												
<p>肯定的評価：73% 否定的評価：12% 分からない：15%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価が、76%であり、評価が3%下がりました。関中は、今年度は開校40周年の年でもあり、一つの節目とし、保護者・生徒・地域からより一層信頼される学校を目指しました。そして、昨年度同様『「学びの場」「成長する場」を保証する学校』をスローガンと教育活動をしてきました。来年度は、新たな一歩の年と捉えて、教育方針・重点目標を達成すべく努力します。</p>													
<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p>	<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	44%	ややそう思う	22%	あまり思わない	18%	思わない	13%	わからない	3%
評価	割合												
そう思う	44%												
ややそう思う	22%												
あまり思わない	18%												
思わない	13%												
わからない	3%												
<p>肯定的評価：66% 否定的評価：16% 分からない：18%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価が68%であり、2%下がりました。今年度は、開校40周年の年であり通常の教育活動の他に大きな行事がありました。その中で、教職員は、それぞれの力量を発揮し、協力したと考えます。来年度も互いの協力姿勢を大切にし、教育活動を展開していきます。 否定的評価が16%あることは、謙虚に受け止めたいと思います。</p>													
<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p>	<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	45%	ややそう思う	23%	あまり思わない	15%	思わない	12%	わからない	5%
評価	割合												
そう思う	45%												
ややそう思う	23%												
あまり思わない	15%												
思わない	12%												
わからない	5%												
<p>肯定的評価：68% 否定的評価：17% 分からない：15%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価は70%であり、2%下がりました。一昨年度の否定的評価は29%でしたから、一昨年度に比較すれば改善はされていると思います。 諸問題が発生した場合は、迅速な初期対応が大切です。学年体制で対応し、問題によっては、全校体制で対応していきます。教職員には、引き続き「報告・相談・連絡」を大切にするよう指導していきます。</p>													
<p>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p>	<p>設問4 関中は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	45%	ややそう思う	25%	あまり思わない	19%	思わない	8%	わからない	3%
評価	割合												
そう思う	45%												
ややそう思う	25%												
あまり思わない	19%												
思わない	8%												
わからない	3%												
<p>肯定的評価：70% 否定的評価：11% 分からない：19%</p>													
<p>昨年度の肯定的評価は68%であり、2%上がりました。施設・整備の安全管理は、日常の点検と同時に修理が必要な場合迅速な対応が大切です。一昨年度から、用務業務が民間委託となり、大変に頑張ってくれています。校舎内外の施設・整備・安全管理が進んでいます。週に1回、定期的に、用務業務民間委託会社と話し合いの場を設け、適切な運用を図っています。</p>													

設問 5 関中は図書館・コンピュータ室などの設備・整備を活用している。

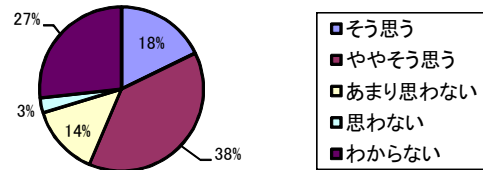
肯定的評価：56% 否定的評価：17%
分からない：27%

昨年度の肯定的評価は、54%でした。2%上がりました。今年度も昨年度に引き続き、学校図書館支援員が関中にはつきました。全部の学校がついているものではありません。

学校図書館の利用も2月末現在で利用人数がのべ13,880人、貸し出し図書が2,503冊と増えています。また、PTA学校図書館ボランティアも活動してもらっており、練馬区内中学校として大変充実した図書館になっています。

PC室も技術の授業、理科、英語科、総合的な学習で活用しています。昨年度より、PC室の活用が増えています。

設問5 関中は、図書館やコンピュータ室などの施設・設備を活用している。



設問5

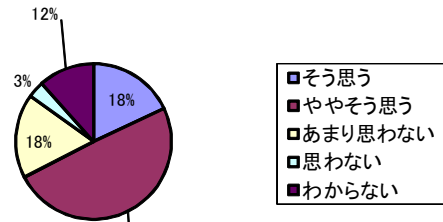
設問 6 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。

肯定的評価：67% 否定的評価：21%
分からない：12%

昨年度の肯定的評価は、62%でした。5%評価が上がりました。第2美術室にエアコンが入りました。また、用務業務が民間委託となり、廊下のワックスがけ、清掃などが進み、環境整備が行き届いています。来年度は、プール全面改修、東校舎エアコン改修工事が入ります。

また、生徒には、「関中のあ・い・う」（あさいつ・一生懸命勉強する・美しい環境）として、環境の維持を訴えています。清掃指導をしっかりとしながら、学校の美化に努めていきます。

設問6 関中は、教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。



設問6

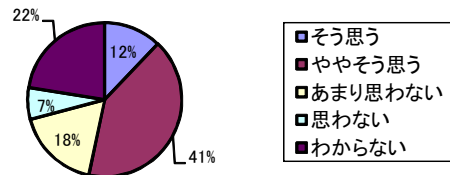
設問 7 教員は授業をわかりやすく工夫し教えている。

肯定的評価：53% 否定的評価：25%
分からない：22%

昨年度の肯定的評価は46%で、7%上がりました。更に、教員一人一人が生徒にとって分かりやすい授業を展開する努力を、行わなければならないと考えます。

生徒アンケートで「授業は分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか」という設問で、肯定的評価は、ほぼ全ての教科で8割を越えました。保護者と差が見られます。

設問7 教員は、授業を分かりやすく工夫し教えている。



設問7

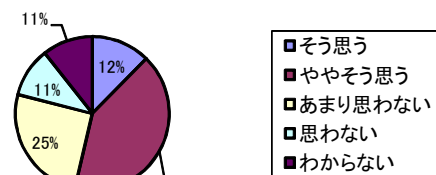
設問 8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。

肯定的評価：53% 否定的評価：36%
分からない：11%

昨年度の肯定的評価は49%でした。4%上がりました。関中では、各種小テスト、数学の少人数授業、(23年)、学力向上支援講師(英語)、放課後学習教室、夏季学習支援教室など個に応じた指導体制を行っています。

生徒アンケートで「先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる」という設問に、肯定的評価は73%であり、保護者と差が見られません。

設問8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。



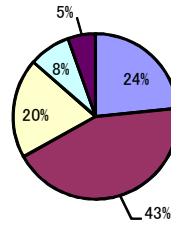
設問8

設問9 教員は学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。

肯定的評価：77% 否定的評価：28%
分からない：5%

昨年度の肯定的評価は66%で、11%上がりました。今年度も、昨年度同様に、4月30日に評価評定についての説明会を実施しました。来年度も続けます。評価評定の精度を高め、公正で適切な評価評定を実施していきます。また、関中では、10月の通知表を手渡した際に、成績相談の時間があります。成績について相談できます。活用していただきたいと思ひます。また、「通知表の見方」についてのプリントも配布しました。

設問9 教員は、学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

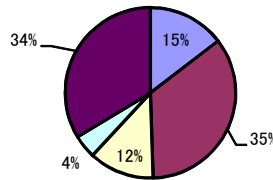
設問9

設問10 教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。

肯定的評価：50% 否定的評価：16%
分からない：34%

昨年度の肯定的評価は47%でした。3%上がりました。週1回の道徳の時間について、さらに計画的に実施していくこと。生徒の心に染み込む資料の準備、道徳の授業の創意改善が必要だと考えます。道徳は、心を豊かにする教育活動です。大切にしていきます。生徒のアンケート「道徳の授業では、人間の生き方について話し合ったり、考えたりしている」が78%です。保護者の「分からない」が、今年度34%となりました。情報提供という点で問題があると考えます。

設問10 教員は、道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

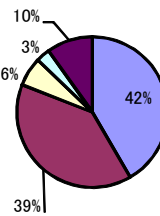
設問10

設問11 教員はハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。

肯定的評価：81% 否定的評価：9%
分からない：10%

昨年度の肯定的評価は、76%でした。5%上がりました。読書活動は、関中の特色ある教育活動です。4年前から年間を通してのハートタイム（朝読書）を行い、定着してきました。読解力の向上、新たな知識の吸収・落ち着いた一日の始まりなどよい面がたくさんあります。読書は、学習の基礎基本です。生徒アンケートも肯定的評価は88%と高いです。年間を通して30時間になります。今後も関中の大事な教育活動として継続していきます。

設問11 生徒は、ハートタイム（朝読書）に積極的に参加している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

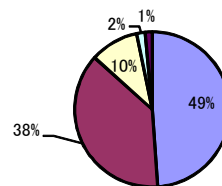
設問11

設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。

肯定的評価：87% 否定的評価：12%
分からない：1%

昨年度の肯定的評価も89%と高い評価を受けています。今年度も高い評価を受けました。運動会、合唱コンクール、マラソン大会、学習発表会が関中の四大大行事です。さらに、学年行事などがあり、日ごろの授業とは違った環境の中で、自分のよさを出せる機会でもあり、その過程の中で様々なことを学び、社会性、成就感、達成感を味わえるものと捉えています。そうした意味でこれからも学校行事を大切にしていきます。

設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

設問12

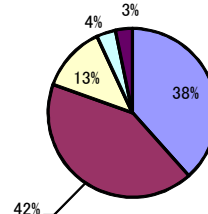
設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。

肯定的評価：80% 否定的評価：17%
分からない：3%

昨年度の肯定的評価は83%でした。自主的実践的な活動である生徒会活動、部活動、ボランティア活動などは、生徒にとって学校生活を豊かにする大切な活動です。今年度も1月30日に関中が東京都全体の「生徒会長サミット」の会場校となりました。昨年同様、「関中 生活向上キャンペーン」を実施しました。生徒会では、「あいさつ運動」にも力を入れ、部活動単位の朝のあいさつ運動も展開しました。

学校生活が充実するものにするためにも生徒会活動、部活動は重要な要素であると考え、学校として、支援していきます。

設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

設問13

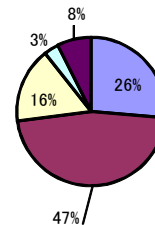
設問14 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。

肯定的評価：73% 否定的評価：19%
分からない：8%

昨年度の肯定的評価は74%でした。関中としては一人一人の生徒に充実して学校生活を送ってもらい、その中で成就感や達成感を得てほしいと願っています。授業、学校行事、生徒会活動、部活動など様々な部分で生徒一人一人が自己有用感をもって取り組めることが大事だと考えます。

また生徒自らも自分自身の学校生活であり、より前向き、積極的に目的や目標をもって学校生活をする気構えも必要だと考えます。

設問14 生徒は、充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

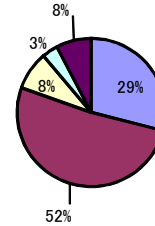
設問14

設問15 関中は集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。

肯定的評価：81% 否定的評価：11%
分からない：8%

昨年度の肯定的評価は76%でした。5%上がりました。日常的に落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることを多くの保護者は求めています。集団生活を送る上で大切な基本的な生活習慣、規範意識、ルールやマナーなどは、しっかり指導していくことが大切だと考えます。しっかり身に付けさせるには、家庭との協力が不可欠と考えます。生活の基本は、やはり家庭にあると思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

設問15 関中は、集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

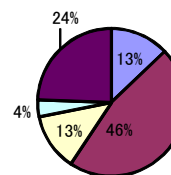
設問15

設問16 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。

肯定的評価：59% 否定的評価：17%
分からない：24%

昨年度の肯定的評価も54%でした。5%上がりました。キャリア教育としての勤労観や職業観を育てることは大切です。1年身近な職業調べ、1年職業人の話を聞く会、2年職場体験、3年卒業生の話を聞く会等の取り組みを実施しています。様々な分野で活躍されている方の話を聞いたり、体験して、将来の夢や希望を具体的にイメージできるように指導しています。進学する生徒が多いですが、進路指導を大切にします。

設問16 関中は、望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

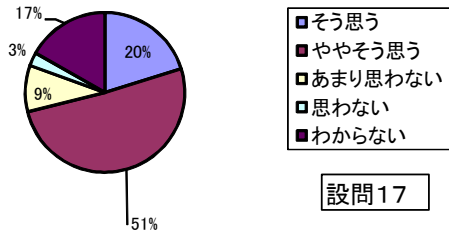
設問16

設問17 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を行っている。

肯定的評価：71% 否定的評価：12%
分からない：17%

昨年度の肯定的評価は、78%でした。7%下がりました。生徒の健康、安全が一番大切にしなければならない要素です。インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルスなどには留意し、集団感染を起こさないように気をつけています。必要なら学級閉鎖、学年閉鎖の処置をとります。
また、食物アレルギーに対しても誤食による事故を防ぐシステムを確立し対応しています。保健だより等を通して情報提供に努めています。また食育の観点から家庭科、給食指導を通して、成長期の中での食の大切さについて指導をしています。

設問17 関中は、生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。



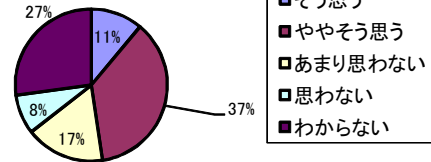
設問17

設問18 生徒は生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

肯定的評価：48% 否定的評価：25%
分からない：27%

昨年度の肯定的評価は46%でした。生徒は様々な不安や悩みを抱くのは、思春期前期の発達段階から予想されることです。配慮を要する生徒を含め、関中としては、管理職、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、特別支援コーディネーターなどがいる教育相談委員会を中心に関係諸機関とも連携をしながら対応しています。不安や悩みがある生徒が、相談しやすい環境づくりを大切にしていきます。

設問18 関中は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。



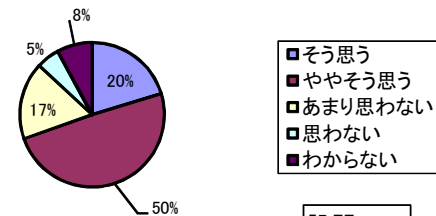
設問18

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

肯定的評価：70% 否定的評価：22%
分からない：8%

昨年度の肯定的評価も63%でした。7%上がりました。保護者がいつでも相談しやすい環境づくりはとても大切だと考えます。学校では、学級担任、学年主任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、副校長、校長などがおり、何かある場合は、相談をして下さい。
日ごろからの連絡、意思疎通が大事なので、学校公開週間、保護者会、学校行事等で学校に来ていただければと思います。

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。



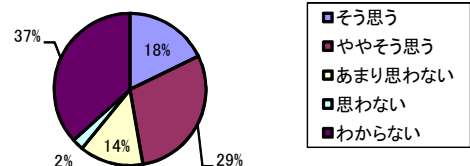
設問19

設問20 関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。

肯定的評価：47% 否定的評価：16%
分からない：37%

今年度からの新しい設問です。練馬区は、小中一貫教育を進めており、関中グループ（関中・関町北小・石神井台小）が、「中1ギャップの解消を図るための工夫」として、研究を進め、今年度、1月22日の小中一貫教育フォーラムで発表しました。しかし、「分からない」が37%あり、情報提供に問題があったと考えます。来年度以降は、実践グループとして、小中一貫教育を進めていきます。

設問20 関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。



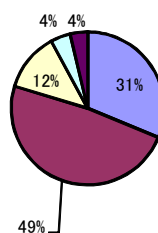
設問20

設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。

肯定的評価：80% 否定的評価：16%
分からない：4%

昨年度の肯定的評価は86%であり、6%下がりました。開かれた学校づくりという観点で、これからも学校公開週間、授業参観、学校行事公開等の活動を継続していきます。来年度の学校公開は、金曜日・土曜日の2日間（年間2回実施）とし、多くの保護者の方が来やすい曜日とし、短期間とします。また、教室の扉が閉まっていないよう、参観しやすい環境作りを行います。
また、学校日より、学年日より、ホームページ等での情報発信を積極的に行っていきます。

設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

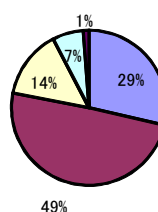
設問21

設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。

肯定的評価：78% 否定的評価：21%
分からない：1%

昨年度の肯定的評価は77%でした。多くの保護者の方が、授業公開、学校行事、保護者会に参加されている状況です。感謝します。
今後も可能な限り、来校していただければと考えます。よろしくお願いいたします。

設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

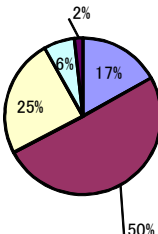
設問22

設問23 年間指導計画・評価計画資料を子どもの指導に生かしている。

肯定的評価：67% 否定的評価：31%
分からない：2%

昨年度の肯定的評価は68%でした。今年度も昨年度同様、4月30日に評価評定について説明する保護者会を開催しました。小学校とは大きく変わる評価評定について、説明不足と考え実施しています。今後とも説明責任を果たしていきます。
評価評定の方法についても、各教科の授業の中で、教師から生徒に説明をしています。

設問23 学校から配布された資料を、家庭で子どもの指導に生かしている。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

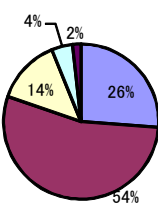
設問23

設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。

肯定的評価：80% 否定的評価：18%
分からない：2%

昨年度の肯定的評価も77%でした。3%上がりました。関中では現在、安心安全ボランティア、学校図書館ボランティア、グリーンボランティアをPTAに行ってもらっています。またPTA役員会やPTA各種委員会でも大変熱心に学校、生徒のために活動してもらっています。各種行事での受付やパトロールなど様々なところで支援を頂いています。関中としても大変感謝しているところです。これは関中の大きな特色であり、こうした支援・協力を大切にしていきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。



- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- 思わない
- わからない

設問24

平成27年度 「よりよい学校づくりアンケート（保護者・生徒）」から寄せられた意見や関中学校学校評価等を踏まえ、平成28年度に取り組んでいくこと

(1) 新たなる3学期制のスタートの年度

練馬区教育委員会では、平成28年度より区内全小中学校で、新たな3学期制をスタートさせます。1学期は、4月1日～7月21日。2学期は、7月22日～12月25日。3学期は、12月26日～3月31日です。定期考査は、1学期1回、2学期2回、3学期1回、年間4回実施します。通知表を、7月、12月、3月の3回発行します。年間行事予定表は、4月当初に各ご家庭に配布します。

(2) 授業時数の確保を図ります。

- ① 新たなる3学期制での授業時数を確保するため、四大事業の一つである「航空公園で実施していたマラソン大会」を中止し、「校内マラソン大会」とします。詳細については、検討中です。
- ② 来年度の3月の学習発表会（3月11日、土曜日に実施）の月曜日の代休は、とりません。
- ③ 授業時数を確保しながらも、7月と12月（3年生は11月も）に全学年で、三者面談を実施します。生活指導面、学習指導面で大変重要だと考えるからです。

(3) 三階に新しい冷水機を設置しました。

三階にある冷水機が故障しそのままになっていましたが、生徒や保護者からの冷水機の要望が高く、新しい冷水機を設置しました。（PTAからの開校40周年記念として設置しました）

(4) 学校公開週間を、年2回、2日間で実施します。

学校公開については、年2回、1週間程度実施してきましたが、平日の参加者が少なく、教室に入りにくいとの意見がありました。来年度は、5月10日（金）11日（土）と9月9日（金）10日（土）の年2回実施します。学校公開を金曜日と土曜日の二日間の短期で行います。そのことにより、多くの参観者に来ていただき、授業参観も見やすい環境整備を行います。

(5) 学校行事のプログラムの案内をできるだけ早くに、保護者に配ります。

運動会や合唱コンクールのプログラムが保護者の元に届くのは遅すぎるという意見をいただきました。来年度は、できるだけ早くに配布します。また、学校の様子を、「学校だより」「ホームページ」「学年だより」「学級だより」「保健だより」などで、お伝えしていきます。

(6) 関中学校SNSルールを制定します。

学校でもIT利用規制を作った方がよいとの意見をいただきました。東京都教育委員会、練馬区教育委員会でもSNSルールを設定しているところです。関中学校でも、生徒会活動の一環として、「関中学校SNSルール」を来年度早々に決めます。各家庭でも、スマホや携帯電話等の使用について話し合ってください。なお、スマホや携帯電話やゲーム機等の関中学校への持ち込みは、認めていません。

(7) 来年度も「読書活動」を充実させます。

来年度も学校図書館支援員の配置が正式に決まりました。学校図書館担当教師、学校図書館支援員、生徒会図書委員会、PTA図書ボランティア、図書ボランティア部が連携して、読書活動を充実させていきます。学校図書館利用生徒数15,000人、貸し出し冊数3,000冊を目指します。ハートタイム（朝読書）の年間を通して実施します。全校で3,500冊以上の読破を目指します。数値目標より大切なのは、生徒が読書が好きになることです。読書は、学習の基礎であり、豊かな心を育てます。

(8) 確かな学力の定着を図ります。

来年度も数学の少人数授業、英語の区学力支援講師の配置が正式に決まりました。数学は、2年生と3年生で習熟度別の少人数授業を行います。教員の授業力を高め、生徒の確かな学力の定着を図ります。英語のALTの来校日数が、昨年度より倍となりました。ALTの活用期間も1年間通しての実施となりました。

(9) 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての取り組みの実施

東京都教育委員会では、都内小中学校で、来年度より「オリンピック・パラリンピックに向けての取り組み」を実施していきます。関中学校でも、各教科、総合的な学習の時間を活用して4年間かけて実施していくこととなります。具体的な活動について、計画中です。

(10) プールの全面改修、東校舎のエアコン改修を行います。

かねてより練馬区教育委員会に要望してきましたが、来年度、プールの全面改修と東校舎のエアコン改修を行います。エアコン改修は、夏休み中です。プール改修は、プール使用が終わった秋からの工事となります。環境整備が図られます。